

吉崎 誠: パソコンを用いた名前当てゲーム Makoto YOSHIZAKI:

On a personal computer game "What is this algal name?"

近頃どこの研究室にもパソコンの一台や二台は設置され、中には個人でもパソコンを持つ人もいるように、パソコンの普及率は高くなった。そしてどこの研究室にもパソコンに詳しい学生がいるようになってきた。しかし、大半のパソコンが、ワープロとしての機能ばかりに使われていて、実際の教育面に活用されている所は少ないことも事実である。そこで、私共の研究室では、子供のクイズゲームをもとに、習志野市役所の井浦宏司主任技師の協力を得て、学生の教育用の教材として植物の名前当てクイズを作り、利用している。学生からは楽しく植物名を覚えられると好評である。また、キーボードの扱い方の教育にも最適である。この教材は、1986年の日本藻類学会第10回大会(於 筑波大学)での展示コーナーに日立のパーソナルコンピューターを展示した折りに、藻類の名前当てクイズとして出品させてもらい大変に好評であった。その後、私の所にはプログラムの請求が相次ぎ、別刷りの請求よりもこのプログラムの請求の方が多い位である。そこで、このプログラムの基礎的な一部をここに紹介することにした。

このプログラムの流れは次のようである。掛け点を決める(数字入力)→学名が表示される→和名を入力する(ローマ字カタカナ入力)→答えが正しければ掛け点が加算され、誤っていれば減点される。こ

れは誰にでもすぐに理解できるゲームの原則である。これを繰り返して最後に最終得点が表示され、同時にメッセージが表示される。A\$ と B\$ とは設問と答えを示し、それぞれの( )内の数は DATA の総数をあらわす。ここでは設問が25あることを意味する。設問の数を変更する時は20行目、30行目と70行目の25も設問数と同数に変更しなければならない。私の経験から設問の数は20または25が適当である。A\$ と B\$ の順序を変えると学名を当てるクイズとなる。

このプログラムは、Basic のごく初歩のものである。Basic で、表計算程度のプログラムを組める人ならすぐに理解できるし、全く Basic の知識のない人でも理解するのにそう時間はかからない。いたって簡単なプログラムではある。また、設問と答えが、1対1対応するものの全てに応用できる便利さがある。私共はこのようなプログラムを多数用意し、これらを menu 画面から、簡単に呼び出せるようにしている。

参 考 文 献

LS 愛ちゃん. 6年の科学6月教材 30(3): 51-55, 学研, 1985.

(274 船橋市三山2-2-1 東邦大学理学部生物学科)

```

10 CLS
20 DIM A$(25);B$(25);S=100
30 FOR I=1 TO 25:READ A$(I),B$(I):NEXT I
40 COLOR 5:PRINT:***** 海藻学名当て げ一む(七里ヶ浜編)難易度 B ***14"
50 COLOR 7:PRINT:PRINT"アナタノ持ち点ハ 100点 デス"
60 FOR I=1 TO 25
70 PRINT:PRINT:INPUT"掛ヶ点ハ イクラニ シマスカ";C
80 IF C<1 THEN GOTO 70
90 IF C>S THEN GOTO 70
100 PRINT:PRINT A$(I);" の和名は";:INPUT C$
110 IF C$=B$(I) THEN COLOR 3:PRINT "正解です!":S=S+C:GOTO 130
120 BEEP:COLOR 6:PRINT "ちがいます! 正解は";:COLOR 3:PRINT B$(I);:COLOR 6:PRINT
"です":S=S-C
130 IF S=0 THEN PRINT:PRINT "貴方は、破産しました。もっと勉強下さい。":GOTO 18.
0
140 COLOR 7:PRINT "アナタノ持ち点ハ";S;"点ニ ナリマシタ。"
150 NEXT
160 COLOR 7:PRINT"貴方の最終得点は";S;"点です。"
170 PRINT:PRINT"大量に得点をしたあなたは、大変に磯歩きの得意な人ですね。"
180 PRINT:PRINT" 岡村金太郎先生や、山田幸男先生は、海藻の採集によく江ノ島に行か
れたそうです。その頃の江ノ島は、島の東側に平らな磯がひろがり、海藻の採集にはこの
上もないほど好条件に恵まれたところだったそうです。"
190 PRINT:PRINT"江ノ島周辺から記載された種もたくさんありますが、現在それらを江ノ
島に求めることはできません。そういう点からしても、江ノ島に隣接した七里ヶ浜は、貴
重な海藻の採集地といえるでしょう"
200 PRINT:PRINT"七里ヶ浜で採集した海藻の形は、岡村金太郎先生の日本海藻誌や、日本
藻類図譜の中に示されているさし絵と、ほとんど同じであるものが多いのです。日本の海
藻の研究の歴史は、ここから始まったのだな、ということを実感することができます。"
210 PRINT:PRINT:COLOR 6:PRINT" これで ゲームを 終了します。O KEY を 押して
ください。"
220 INPUT E$: IF E$="O" OR E$="0" THEN RUN"B:MENU" ELSE 210
230 DATA"Cutleria cylindrica OKAMURA","ムチモ"
240 DATA"Acanthopeltis japonica OKAMURA in YATABE","ユイキリ"
250 DATA"Eisenia bicyclis (KJELLMAN in KJELLMAN et PETERSEN) SETCHELL","アラメ"
260 DATA"Ecklonia cava KJELLMAN in KJELLMAN et PETERSEN","カジメ"
270 DATA"Caulerpa okamuræ WEBER VAN BOOSE in OKAMURA","フサイワヅタ"
280 DATA"Caulerpa brachypus HARVEY","ヘライワヅタ"
290 DATA"Hypnea japonica TANAKA","カギイバラノリ"
300 DATA"Hypnea charoides LAMOURBOUX","イバラノリ"
310 DATA"Sargassum macrocarpum C. AGARDH","ノコギリモク"
320 DATA"Sargassum sagamianum YENDØ","ネジモク"
330 DATA"Pachymeniopsis elliptica (HÖLMES) YAMADA in KAWABATA","タンバノリ"
340 DATA"Chondrus giganteus YENDØ","オオバツノマタ"
350 DATA"Chondrococcus japonicus (HARVEY) OKAMURA in MATUMURA et MIYOSHI","ナミ
ノハナ"
360 DATA"Chondrococcus hornemanni (LYNGBYE) SCHMITZ","ホソバナミノハナ"
370 DATA"Rhodomenia intricata (OKAMURA) OKAMURA","マサゴシバリ"
380 DATA"Champia parvula (C. AGARDH) HARVEY","ワツナギソウ"
390 DATA"Acrosorium polyneurum OKAMURA","スジウスバノリ"
400 DATA"Acrosorium yendoi YAMADA","ハイウスバノリ"
410 DATA"Carpopeltis divaricata OKAMURA","ヒトツマツ"
420 DATA"Carpopeltis crispata OKAMURA","トサカマツ"
430 DATA"Marginisporum aberrans (YENDØ) JØHANSEN et CHIHARA in JØHANSEN","フサカ
ニノテ"
440 DATA"Serraticardia maxima (YENDØ) SILVA","オオシコロ"
450 DATA"Meristotheca papulosa (MONTAGNE) KYLIN","トサカノリ"
460 DATA"Plocamium telfairiae (HARVEY) HARVEY in KUETZING","ユカリ"
470 DATA"Cladophora wrightiana HARVEY","チャシオグサ"
480 DATA"Codium adhaerens (CABRERA) C. AGARDH","ハイミル"
490 DATA"Laurencia intermedia YAMADA","クロソソ"
500 DATA"Gastroclonium pacificum (DAWSON) CHANG et XIA","イソマツ"

```